



2010年3月期 上半期決算説明会



ダイセル化学工業株式会社
DAICEL CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

2009年11月11日

目次

2010年3月期 上半期実績	P3～P9
業績概要	P3
連結損益計算書	P4
売上高・営業利益分析	P5
セグメント情報	P6～P9
2010年3月期見通し	P10～P25
業績見通し	P10～P11
売上高・営業利益の推移と見通し	P12
売上高・営業利益分析	P13
セグメント情報	P14～P21
設備投資額推移	P22
2009年度の主な設備投資	P23
減価償却費推移	P24
研究開発費推移	P25
連結貸借対照表	P26
総資産・有利子負債推移	P27
(参考) 2010年3月期業績予想(対前年)	P28
予測に関する注意事項	P29

業績概要

単位: 億円

	前上半期	当上半期	増減	増減率
売上高	2,092	1,437	△655	△31.3%
営業利益	169	51	△118	△69.8%
経常利益	167	47	△120	△71.7%
当期純利益	89	21	△67	△76.0%
為替レート	105円	95円		

連結損益計算書

DAICEL CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

大赛璐化学工业株式会社

ダイセル化学工業株式会社

単位:億円

	前上半期	当上半期	増減	備考
売上高	2,092	1,437	△ 655	数量差△572 単価差△83(価格△27、為替による影響 △56)
売上総利益	452	286	△ 167	
販売費及び 一般管理費	283	235	△ 48	販売数量減による販売直接費△25
営業利益	169	51	△ 118	1Q:12、2Q:39 為替による影響 △19
営業外損益	△ 2	△ 4	△ 2	
経常利益	167	47	△ 120	
特別損益	△ 10	△ 10	△ 1	
税金等調整前 中間純利益	158	37	△ 121	
法人税等、 少数株主利益	69	16	△ 53	
当期純利益	89	21	△ 67	

為替 105円 95円



売上高・営業利益分析

【売上高】

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	389	370	△19	△49	+30
有機合成	538	343	△195	△119	△77
合成樹脂	797	478	△319	△298	△21
火工品	334	218	△116	△101	△15
その他	34	28	△6	△6	-
合 計	2,092	1,437	△655	△572	△83

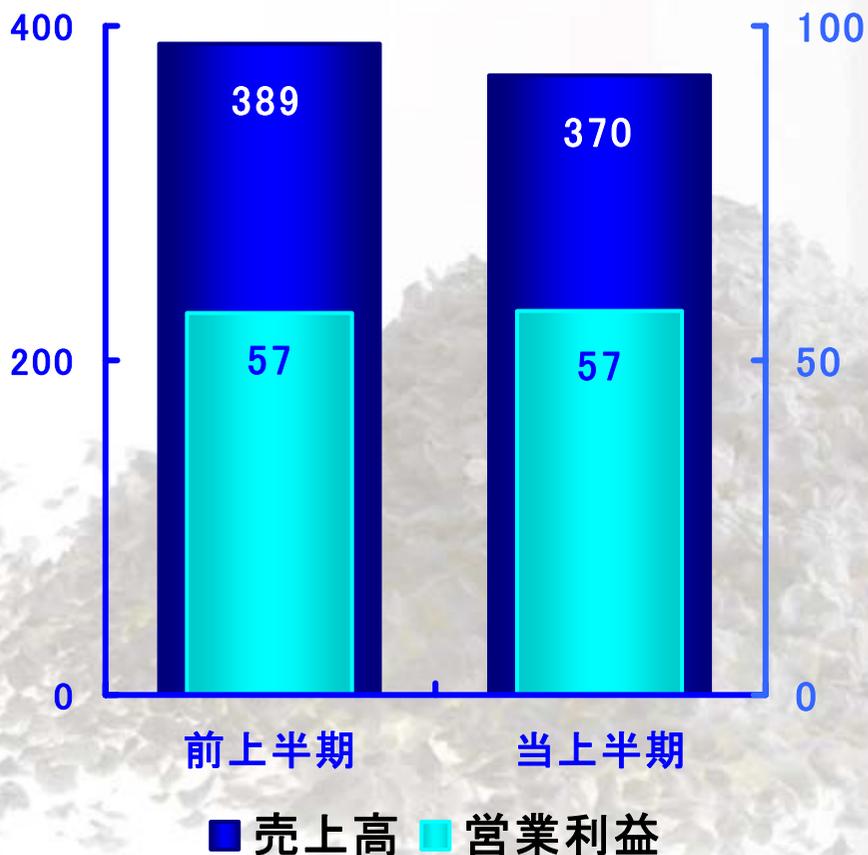
【営業利益】

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	57	57	+0	△16	+37	△21
有機合成	64	22	△43	△43	△9	+9
合成樹脂	52	△1	△52	△97	+33	+12
火工品	31	10	△21	△60	+2	+37
その他	4	2	△2	△2	-	-
全 社	△39	△40	△1	-	-	△1
合 計	169	51	△118	△217	+62	+37

セルロース事業セグメント

(単位:億円)



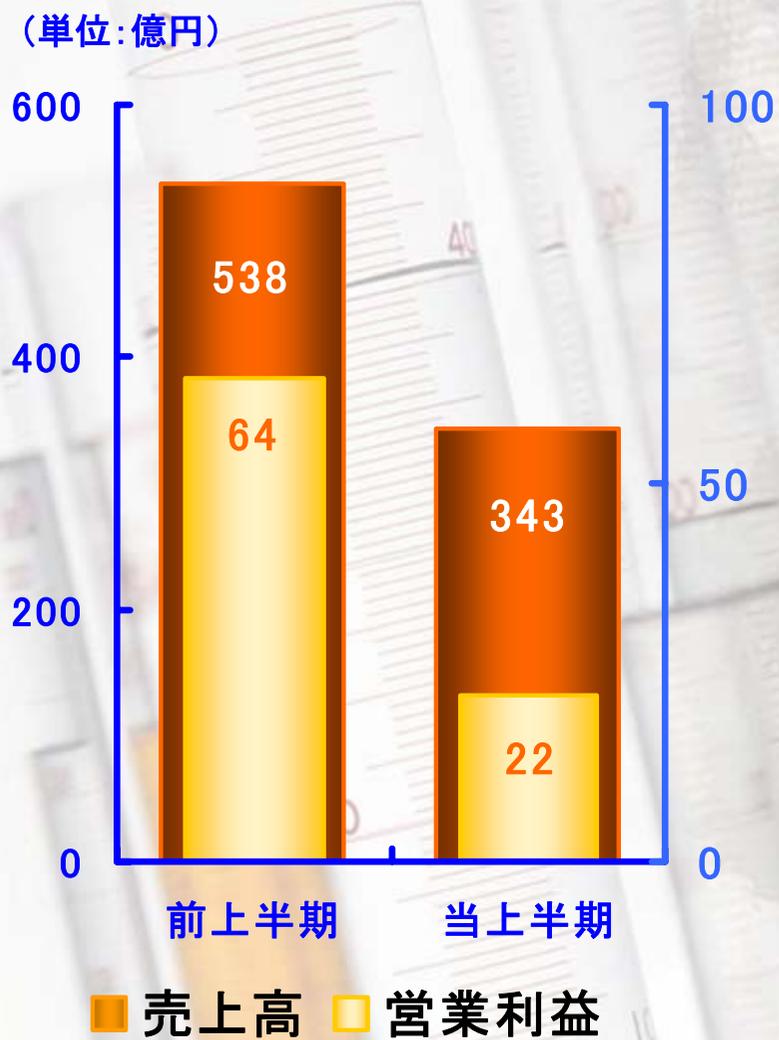
☆売上高

- ・酢酸セルロース Δ 7億円
- ・たばこフィルター用トウ Δ 11億円
(為替の影響 Δ 17億円)

☆営業利益

数量減、円高などのマイナス要因を
コストダウン、原燃料価格の低下、
価格是正でカバー

有機合成事業セグメント



☆売上高

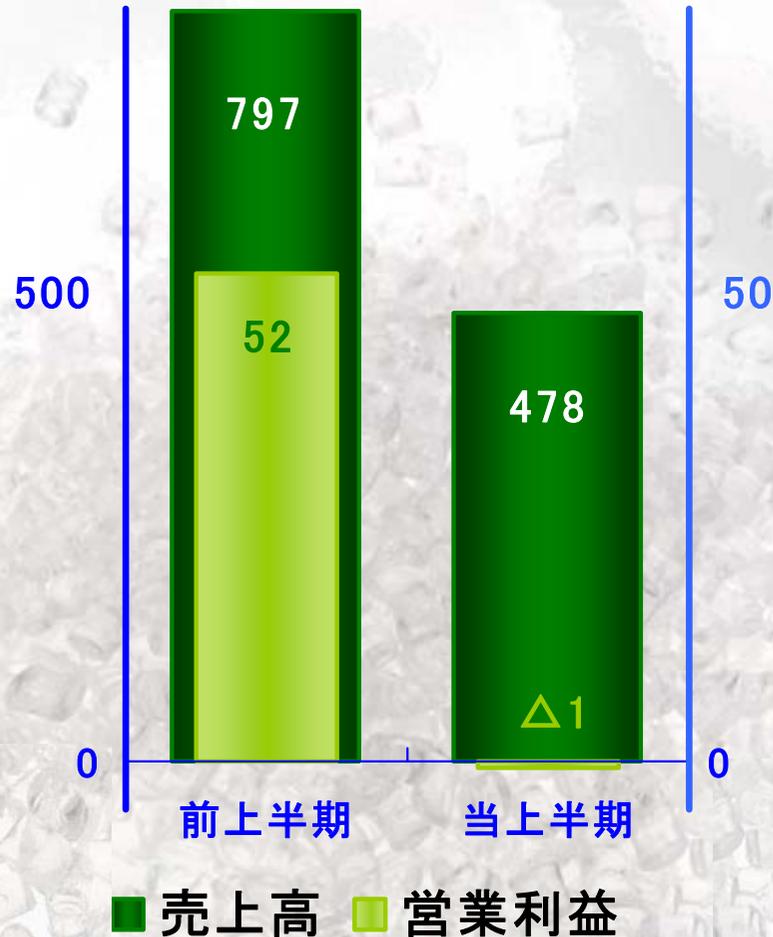
- ・酢酸 Δ 62億円
需要の減少と円高の影響
- ・酢酸誘導品等汎用品と機能品 Δ 129億円
一部電材向け溶剤を除き需要低迷
- ・CPI Δ 4億円
大手製薬メーカーの
R&D経費削減の影響
(為替の影響 Δ 10億円)

☆営業利益

- ・販売数量減少とそれに伴う操業度ダウン

合成樹脂事業セグメント

(単位:億円)



☆売上高

- ・ポリプラスチックスGr. (1~6月) △ 249億円
1~3月の自動車減産・在庫調整の影響
- ・樹脂コンパウンド事業、樹脂加工事業
在庫調整の影響を受け減収
- ・三国プラ連結除外 △ 13億円
'08/10 アロン化成に事業を売却

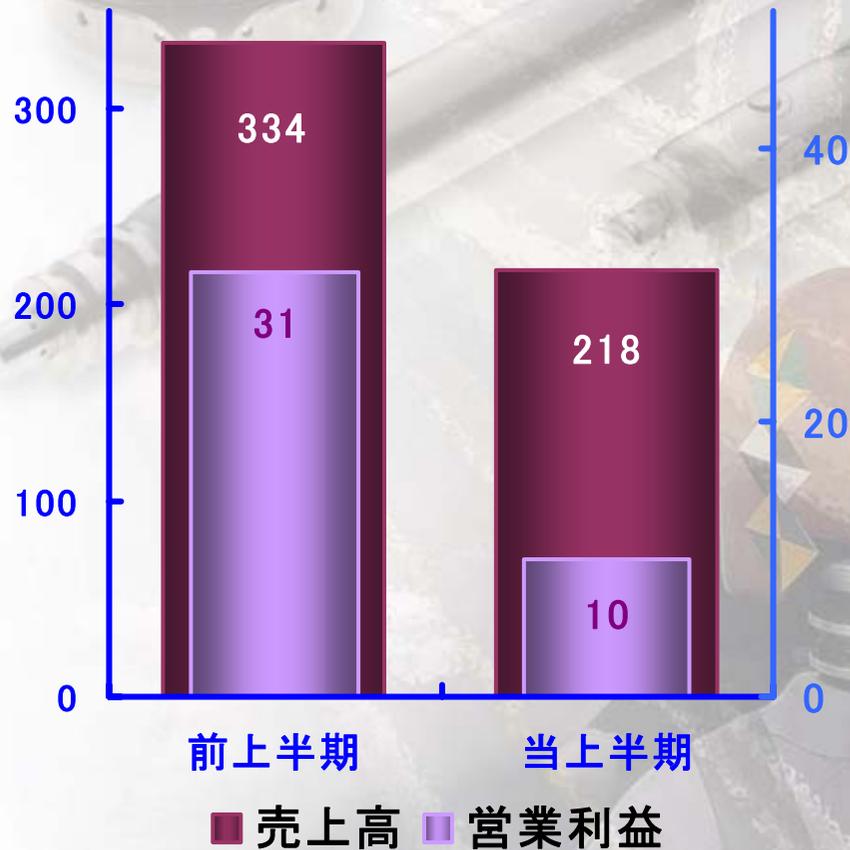
(為替の影響 △18億円)

☆営業利益

- ・ポリプラスチックスGr. △ 61億円
(期初想定より回復早い
1~3月の自動車減産・在庫調整の影響大)

火工品事業セグメント

(単位:億円)



☆売上高

・MSD事業

インフレーター販売数量落ち込み △ 117億円

2,411万個 ⇒ 1,581万個 (△ 830万個)

(為替の影響 △ 9億円)

☆営業利益

・MSD事業

強力にコストダウンを進めるも数量減とそれに伴う操業度ダウンにより減益

2010年3月期業績見通し

前提条件

		前上半期実績		前下半期実績		当上半期実績		当下半期計画	
為替レート		105 円		100 円		95 円		90円	
原料	メタノール (欧米コントラクト価格)	1Q	\$488	3Q	\$423	1Q	\$203	3Q	\$320
		2Q	\$474	4Q	\$211	2Q	\$241	4Q	\$320
	原油(ドバイ)	\$115		\$49		\$63		\$70	
	国産ナフサ	78,350 円		39,500 円		37,400 円		43,000 円	

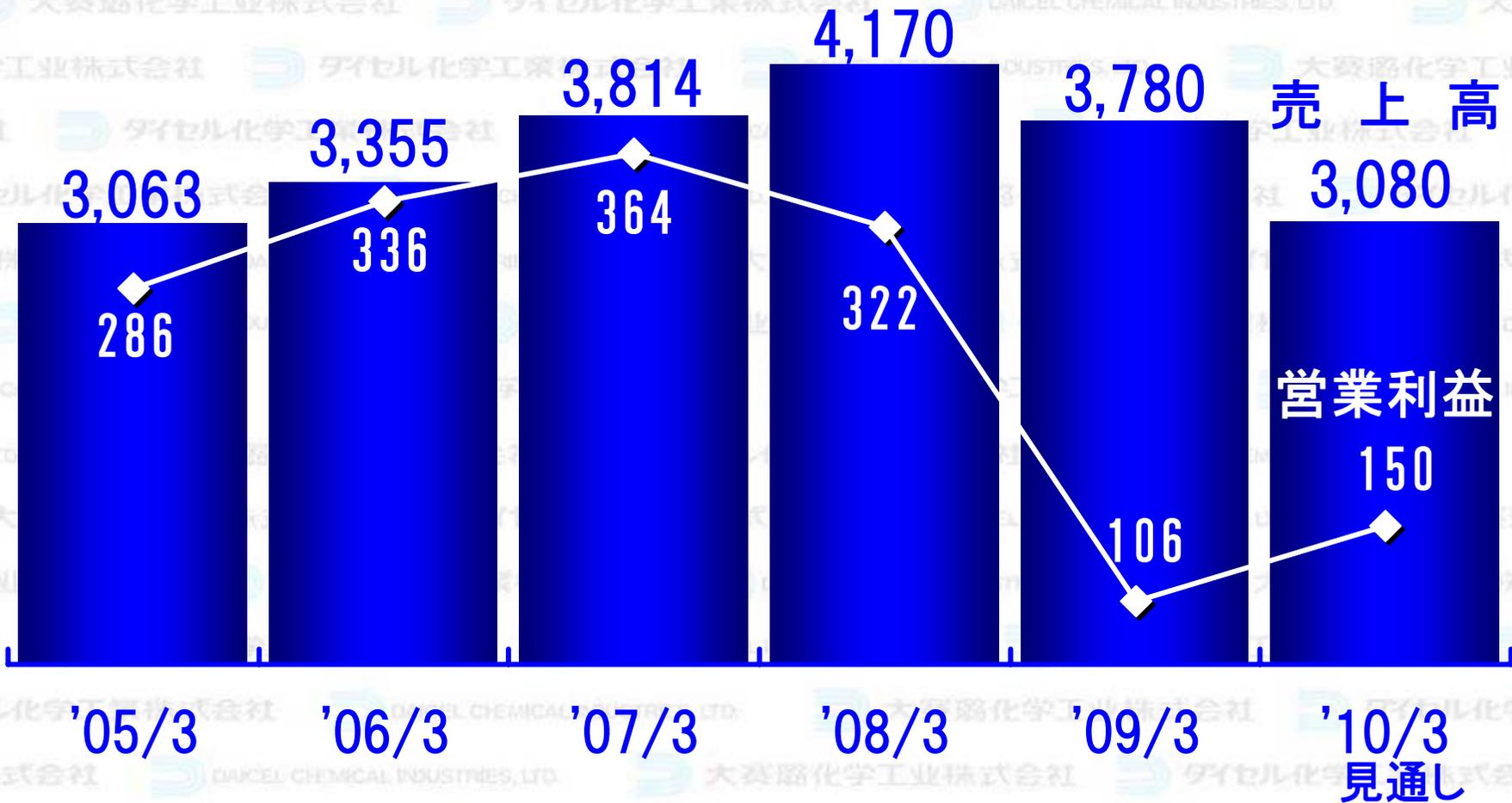
2010年3月期業績見通し

単位：億円

	前期実績	当期見通し	増減	増減率
売上高	3,780	3,080	△700	△18.5%
営業利益	106	150	+44	+41.7%
経常利益	82	130	+48	+58.3%
当期純利益	13	60	+47	+363.0%
為替レート	103円	92円		

売上高・営業利益の推移と見通し

(単位:億円)



売上高・営業利益分析

【売上高】

単位：億円

	2009年3月期 実績	2010年3月期 見通し	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	724	725	+1	△30	+32
有機合成	911	731	△180	△43	△137
合成樹脂	1,482	1,077	△405	△283	△121
火工品	600	488	△112	△80	△32
その他	64	59	△5	△5	-
合 計	3,780	3,080	△700	△442	△258

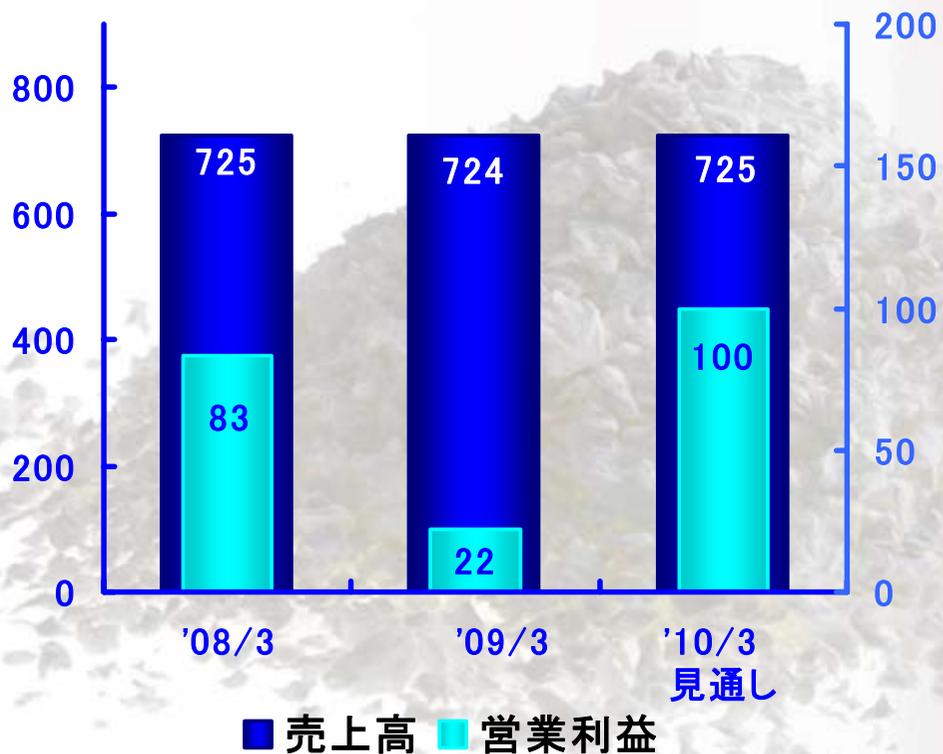
【営業利益】

単位：億円

	2009年3月期 実績	2010年3月期 見通し	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	22	100	+78	△6	+64	+20
有機合成	47	54	+7	+6	△24	+24
合成樹脂	80	32	△48	△88	+8	+32
火工品	27	39	+12	△48	△1	+62
その他	6	5	△1	△1	-	-
全 社	△76	△80	△4	-	-	△4
合 計	106	150	+44	△138	+48	+134

セルロース事業セグメント

(単位:億円)

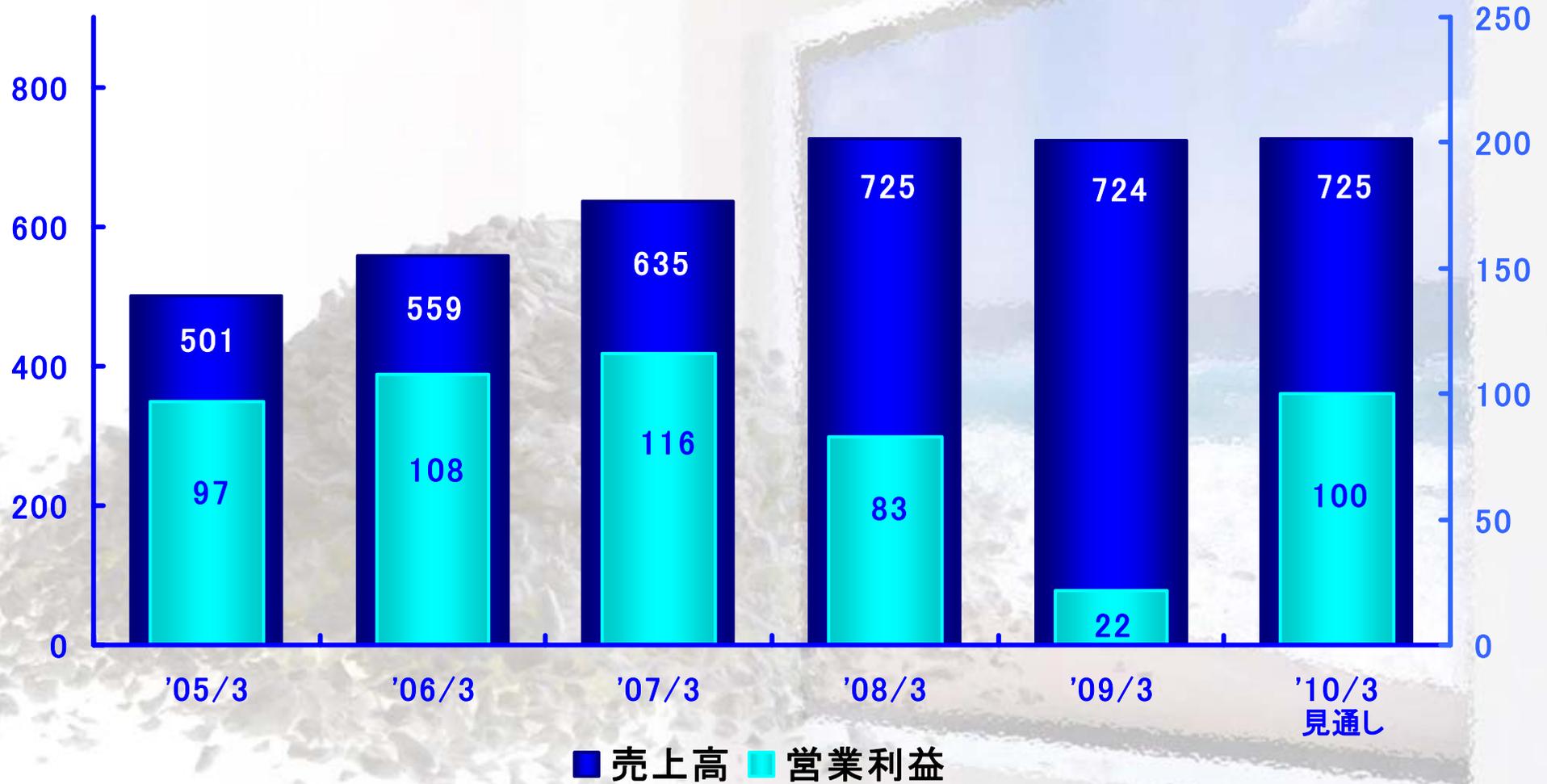


通期見通し 増収増益

- 酢酸セルロース：
TAC販売数量は、前年並みを予想
- たばこフィルター用トウ：
販売数量は、当初計画通りの見通し
為替の影響で輸出の手取り減少

セルロース事業セグメント

(単位:億円)



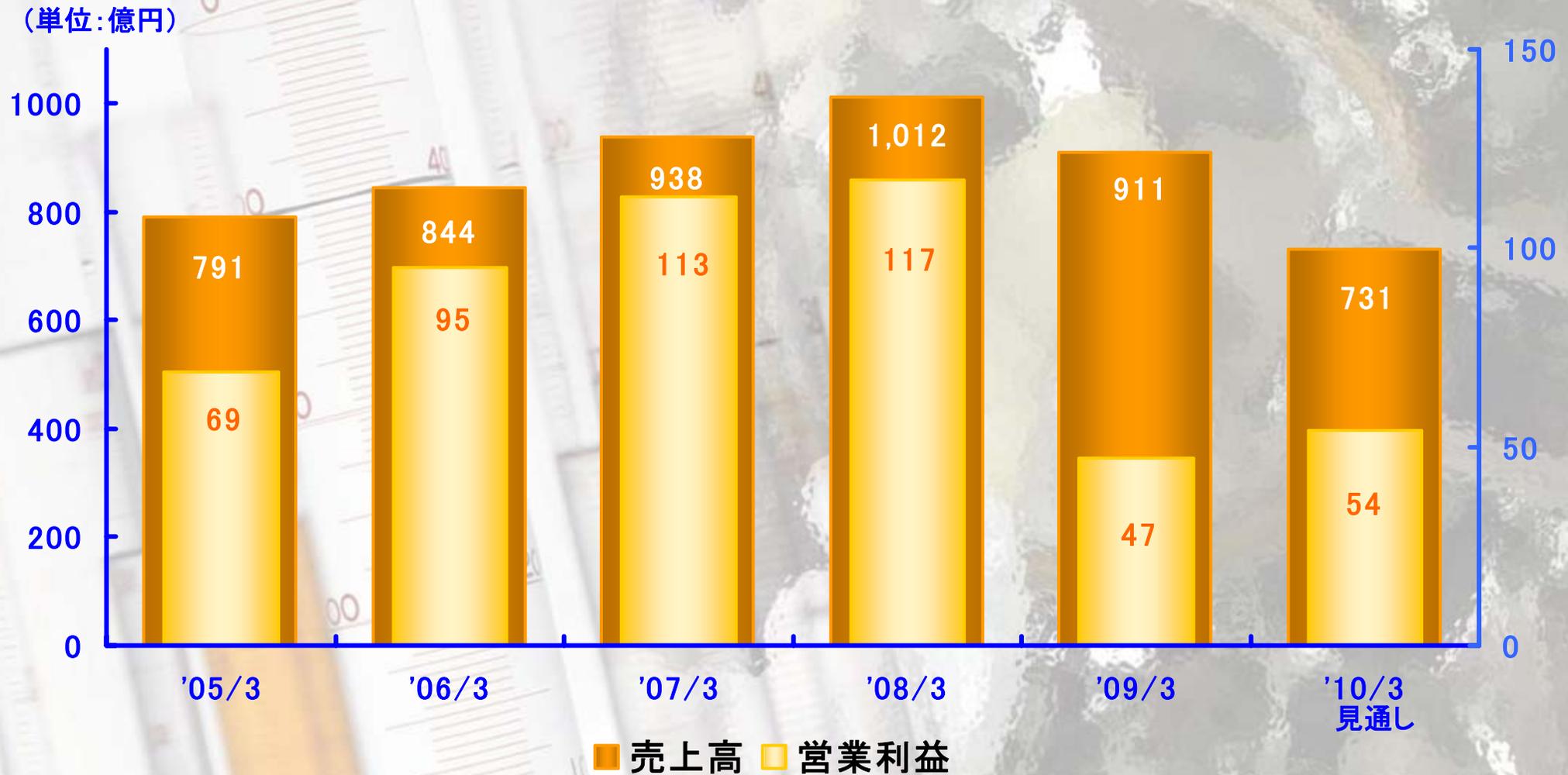
有機合成事業セグメント



通期見通し 減収増益

- ・ 需要回復に力強さなし
- ・ 使用率改善等のコストダウンにより増益

有機合成事業セグメント



合成樹脂事業セグメント

(単位:億円)



通期見通し 減収減益

● ポリプラスチックスGr. (12月決算)

期初想定の下
 半年期販売見通しを上方修正

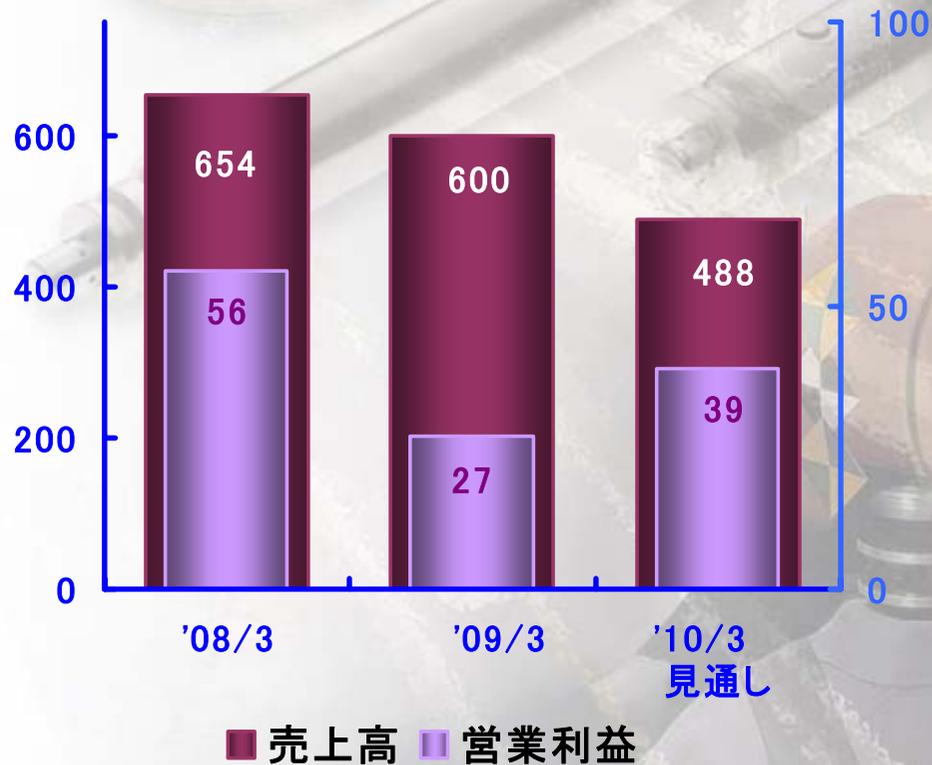
合成樹脂事業セグメント

(単位:億円)



火工品事業セグメント

(単位: 億円)



通期見通し 減収増益

インフレーター販売数量:

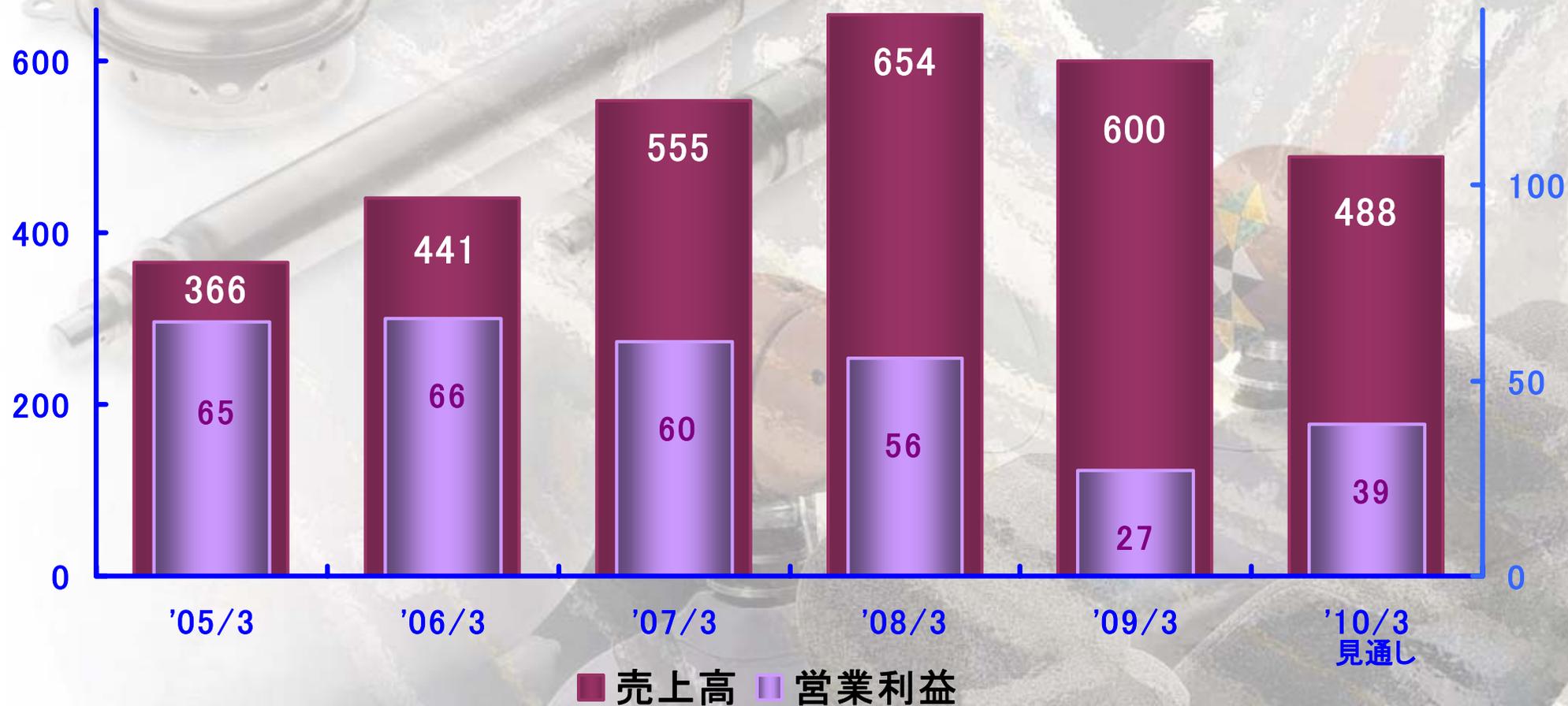
自動車生産 回復傾向

(年間販売数量見通し 3,600万個)

下期の数量回復とコストダウンにより増益

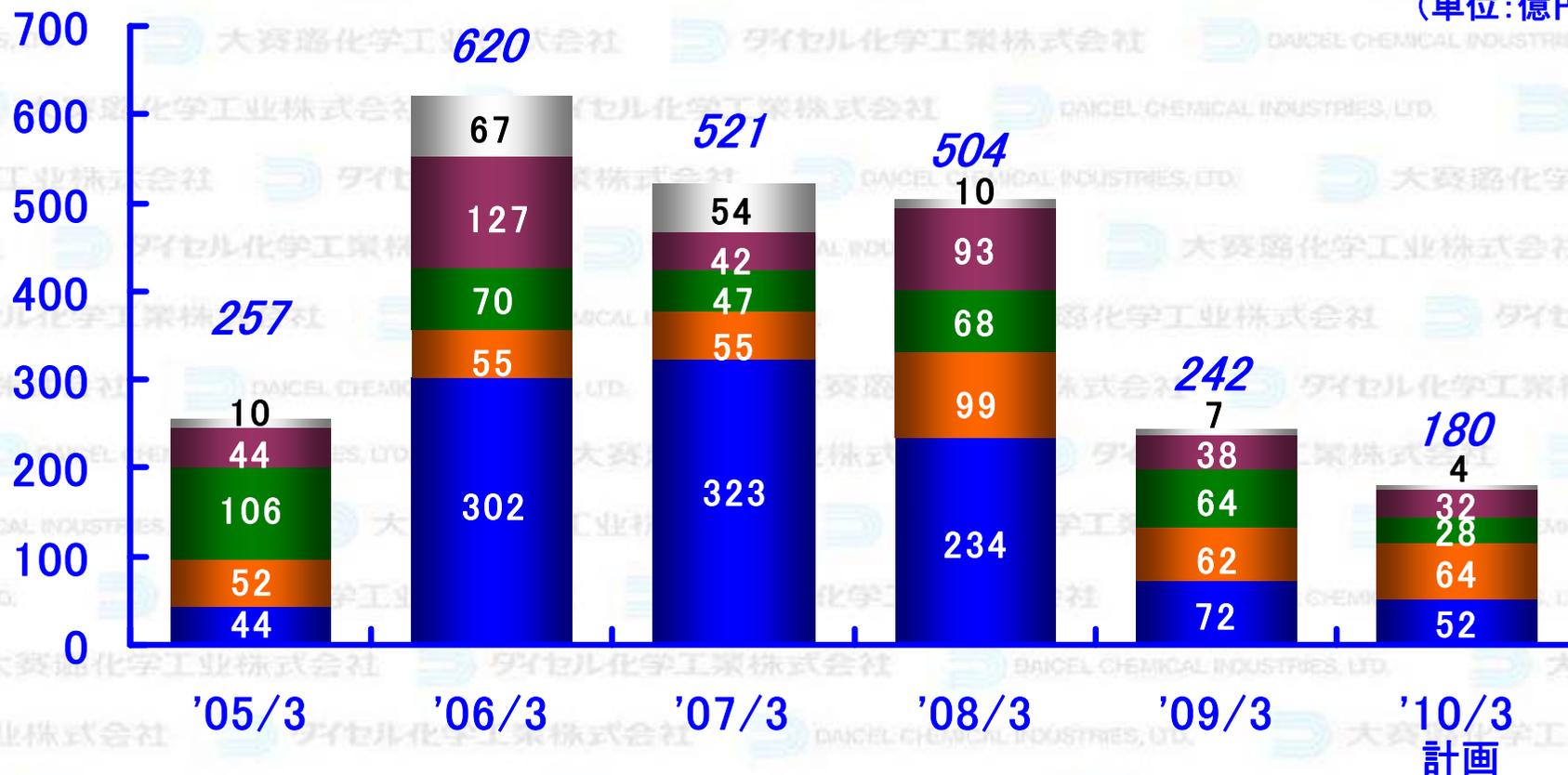
火工品事業セグメント

(単位:億円)



設備投資額推移

(単位:億円)



■ セルロース ■ 有機合成 ■ 合成樹脂 ■ 火工品 ■ その他全社

2010年3月期上半期の設備投資額：101億円

2009年度の主な設備投資

- エタノール法酢酸エチル製造設備（大竹工場）
2009年7月稼働



- 脂環式エポキシ樹脂製造設備（大竹工場）
2009年12月稼働予定

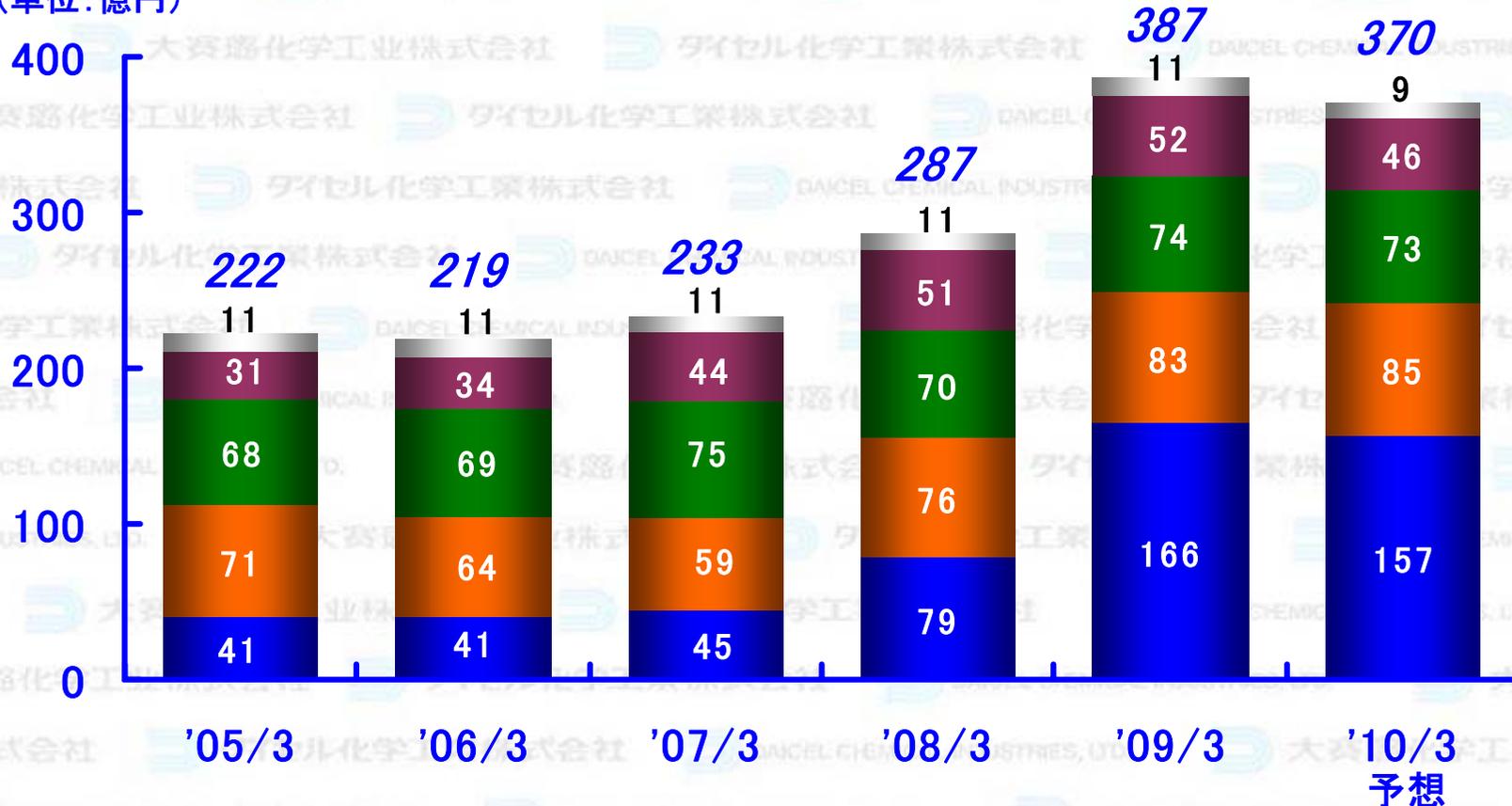


- たばこフィルター用アセテート・トウ製造設備（網干工場）
スーパースリムたばこ向け
2010年1月稼働予定



減価償却費推移

(単位:億円)

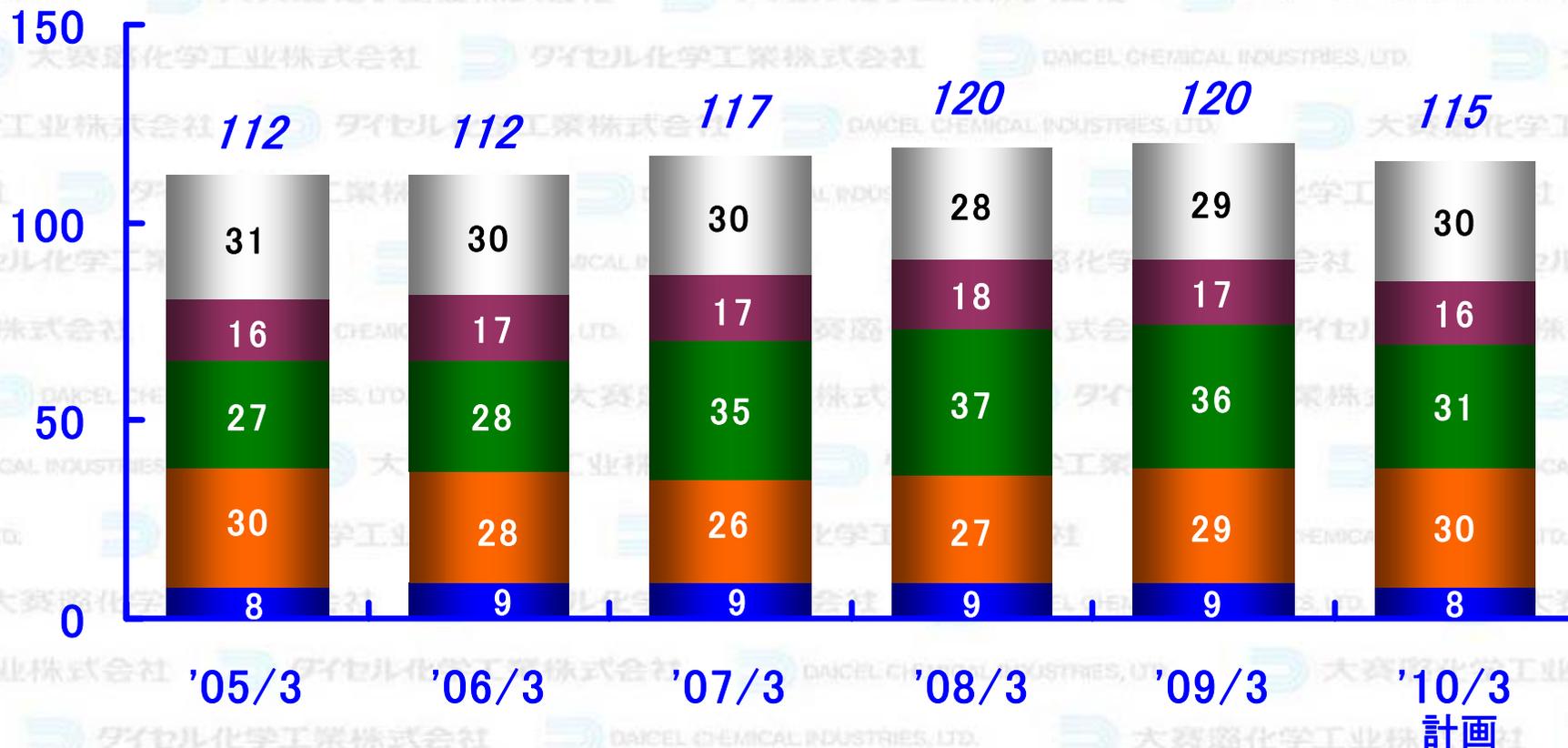


■ セルロース ■ 有機合成 ■ 合成樹脂 ■ 火工品 ■ その他全社

2010年3月期上半期の減価償却費：177億円

研究開発費推移

(単位:億円)



■ セルロース ■ 有機合成 ■ 合成樹脂 ■ 火工品 ■ その他全社

2010年3月期上半期の研究開発費：58億円

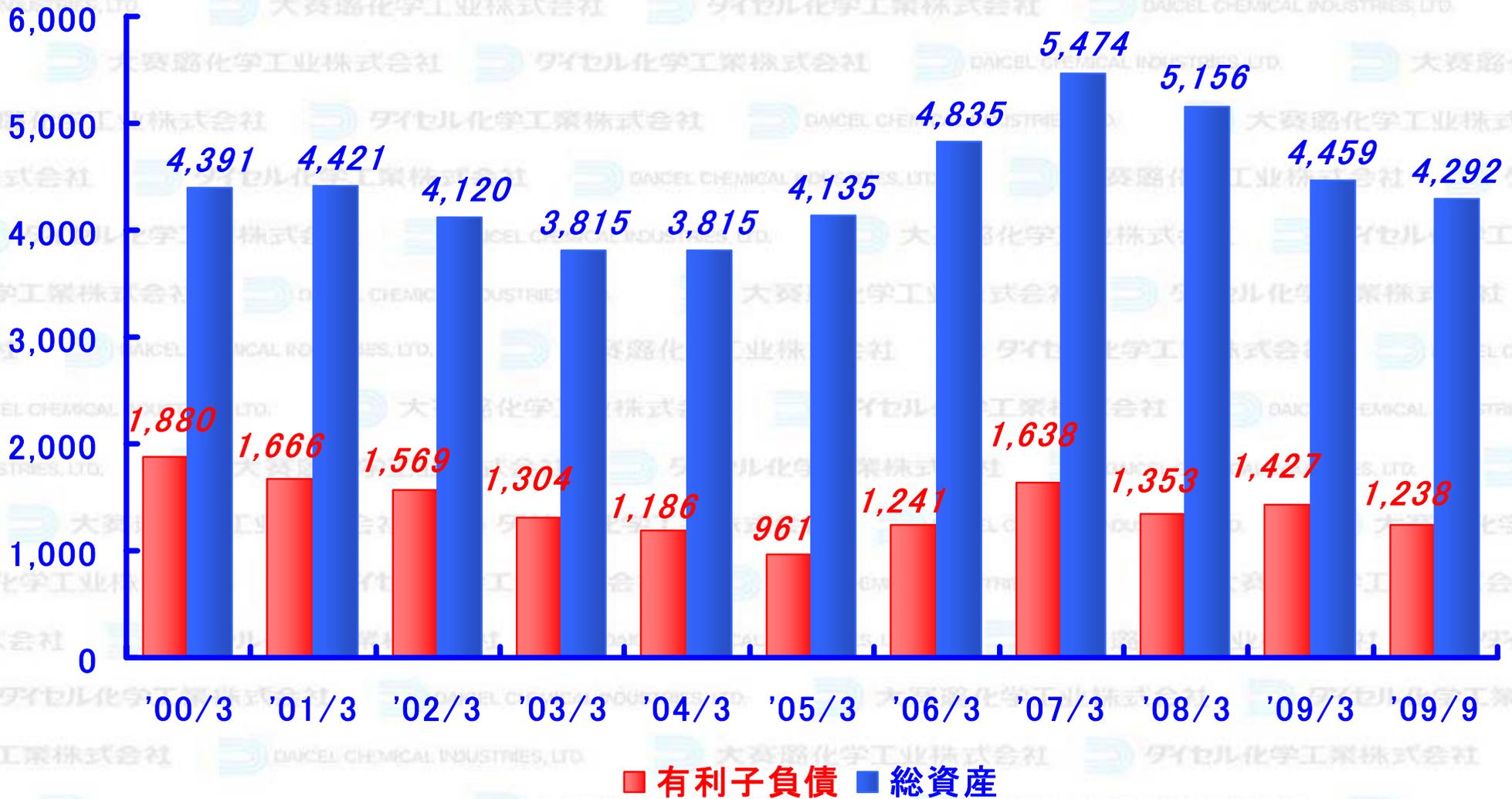
連結貸借対照表

単位:億円

	2009年3月末	2009年9月末	増減	備 考
流動資産	1,856	1,689	△166	
現金及び預金	305	244	△62	
受取手形及び売掛金	597	638	+40	
棚卸資産	760	666	△94	ポリプラスチックス在庫削減
その他	193	142	△51	
固定資産	2,604	2,603	△1	
有形固定資産	1,963	1,908	△55	取得100、償却△171
無形固定資産	39	41	+2	
投資その他資産	601	654	+52	投資有価証券:時価評価額増
資産合計	4,459	4,292	△167	
負債	2,344	2,102	△243	
有利子負債	1,427	1,238	△189	有利子負債比率 28.85 %
その他	917	863	△54	
純資産	2,115	2,190	+76	
負債純資産合計	4,459	4,292	△167	

総資産・有利子負債推移

(単位:億円)



(参考)

2010年3月期業績予想(対前年)

(単位:億円)

	2009/3				2010/3				年間増減
	上期実績	3Q累計	下期実績	合計	上期実績	3Q累計 予想	下期予想	合計	
売上高	2,092	3,086	1,688	3,780	1,437	2,260	1,643	3,080	△ 700
セルロース	389	581	334	724	370	538	355	725	+ 1
有機合成	538	759	373	911	343	533	388	731	△ 180
合成樹脂	797	1,203	685	1,482	478	788	599	1,077	△ 405
火工品	334	495	265	600	218	358	270	488	△ 112
その他	34	48	31	64	28	43	31	59	△ 5
営業利益	169	211	△ 64	106	51	110	99	150	+ 44
セルロース	57	74	△ 35	22	57	73	43	100	+ 78
有機合成	64	68	△ 17	47	22	36	32	54	+ 7
合成樹脂	52	84	28	80	△ 1	28	33	32	△ 48
火工品	31	39	△ 5	27	10	27	29	39	+ 12
その他	4	5	2	6	2	3	3	5	△ 1
全社	△ 39	△ 58	△ 37	△ 76	△ 40	△ 57	△ 40	△ 80	△ 4
経常利益	167	198	△ 85	82	47	100	83	130	+ 48
当期純利益	89	89	△ 76	13	21	50	39	60	+ 47

(為替の実績及び想定) (105円) (105円) (100円) (103円) (95円) (94円) (90円) (92円)

予測に関する注意事項

★本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

★ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はダイセル化学工業(株)に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。